

【座長・講演者の皆様】

第 28 回日本アロマセラピー学会学術大会 LIVE 配信について

1. はじめに

本ご案内では、当大会におけるご講演ならびにご参加方法について説明します。
開催情報につきましては、[第 28 回大会ホームページ](#)をご確認ください。

2. 実施形式について

当大会は「WEB 開催（Zoom ウェビナーによるライブ配信＆後日アーカイブ配信）」にて実施いたします。

3. Zoom ウェビナーについて

Zoom ウェビナーは「パネリスト（発表者、講師、座長）」と「視聴者（参加者）」で利用できる機能に違いがあります。パネリストはビデオ、マイク、画面共有、チャットを使用できますが、参加者は Q&A 機能のみとなります。

～当日の質疑応答について～

当日の質疑応答は Q&A 機能を利用して実施します。Q&A の実施方式につきましては下記のようになります。

セッション内全演題終了後、 まとめて実施予定	特別シンポジウム、シンポジウム、 アロマサミット 2025、学会からの最新報告、 ランチタイムセミナー2
各演題終了毎に実施予定	教育講演、一般演題、特別講演
質疑応答実施なし	ランチタイムセミナー1

4. 当日につきまして

11月18日（火）17時までに Zoom から **ご登壇会場のパネリスト招待メール1件、当日リハーサル会場のパネリスト招待メール1件**を送信いたします。

当日は本番30分前よりリハーサル（進行確認、音声、カメラのチェック）を実施しますので、リハーサル会場パネリスト招待メール内の「**ここをクリックして参加**」から、リハーサル会場へご入室ください。各プログラムの当日リハーサル会場へのご入室時間は、「P4-8」に記載しております。ご参照の上、当日リハーサル会場入室時間までにご入室ください。

※リハーサルは講演者・座長の出席確認も兼ねておりますので、講演者、座長ともに**ご出席をお願いいたします**。やむを得ずリハーサル開始時刻にご入室できない場合は、遅くともリハーサル終了5分前までに当日リハーサル会場へご入室ください）

- ・@zoom.usからのメールを受信できるようにメールソフト等の設定をお願いします。
- ・11月18日（火）17時までにパネリスト招待メールが届かない場合は、当日運営担当までご連絡ください。※担当メールアドレス：t.miyao@soubun.com
- ・パネリスト招待メールは転送できませんので、ご注意ください。
- ・ご入室後、ご自身の Zoom 表示名につきまして、「参加者リスト」→「詳細」→「名前の変更」より、「お名前（フルネーム）」へご変更ください。

例）山田 太郎

- ・ご登壇以外のプログラムへのご参加（視聴のみ）につきましては、大会マイページへ参加用 ID・パスワードでログインの上、ご視聴ください。
- ・座長担当の先生は事前に「別紙1_座長進行マニュアル」をご確認ください。

5. その他

ご参加にあたり、以下 Zoom サイトにて音声（マイク）とカメラのテストをされることをおすすめします。

<http://zoom.us/test>

■本大会には、次の参加ポリシーを遵守することをご同意の上、ご参加ください。

- ・本大会には、所定の手続きにより参加登録を行った本人のみが参加、聴講することができます。

- ・参加者は、ご自身の責任において事前に Zoom の動作確認を来ない、動作環境等に問題がないことを確認してください。
- ・本大会の録画・録音・スクリーンショット等の撮影は禁止とさせていただきます。
- ・本ポリシーに反する行為、もしくは本大会の進行を妨げる行為が認められた場合には、実行委員会は該当する者の参加資格を剥奪できるものとし、著作物および知的財産の保護の観点から必要に応じた対応をとる場合があります。

リハーサル時刻

プログラム 1 日目 11 月 23 日（日・祝）

* 9:00-12:00：薬剤師研修セミナー対象枠

リハーサル時刻	本番時刻	セッション内容
8:30 ～ 8:40	9:00 ～ 9:10	開会式 （進行：佐藤 玲子 実行委員長） 開会の辞：久保 浩子 大会長 理事長挨拶：工藤 千秋 理事長
8:40 ～ 9:00	9:10 ～ 10:30	SS 特別シンポジウム「精油の安全性と品質」 座長：林 真一郎（東邦大学） SS-1 【大会長講演】精油の安全性ガイダンス 久保 浩子（朱クリニック） SS-2 精油の有効性と安全性の基盤となる認定制度発足に向けた検討 平林 敬浩（湘南医療大学） SS-3 精油の成分分析 中根 孝久（昭和薬科大学）
10:00 ～ 10:20	10:30 ～ 12:00	EL 教育講演「エビデンスに基づいた精油芳香の有効性」 座長：塩田 清二（湘南医療大学） EL-1 バイオマーカーの変動を指標としたアロマセラピーの有効性評価 平林 敬浩（湘南医療大学） EL-2 認知症高齢者の不眠改善に対するアロマセラピーの効果～文献レビューからの示唆～ 武田 藍（駒沢女子大学看護学部） EL-3 嗅覚と心身及び自律神経バランスケアの可能性と課題～精油機能性と現場の活用を考える～ アネルズあづさ（ARTQ INSTITUTE）
なし	12:00 ～ 13:00	LS1 ランチタイムセミナー 1「国産精油紹介」 オーガナイザー：佐藤 香（はまなす薬局） LS1-1 和ハッカ 巻島 純一郎（株式会社滝上町和ハッカ・ラボ） LS1-2 当園における香料植物の栽培と蒸留の歴史 宮崎 俊樹（開聞山麓香料園）

		LS1-3 ゆず 小林 侑季（馬路村農業協同組合営農経済課） LS1-4 ー森林資源が暮らしの中で活かされるー秩父の森のクロモジ精油とクロモジ芳香蒸留水の効用と活用 姫野 純子（株式会社 NICO Aroma Space Nico）
12:30 ～ 12:50	13:00 ～ 14:30	S1 シンポジウム 1「看護現場のアロマケアの今」 座長：横田 実恵子（東京警察病院） S1-1 アロマセラピーを活用した看護ケアへの取り組み 青木 美樹（医療法人長谷川会湘南ホスピタル） S1-2 リウマチ・膠原病の患者へのアロマセラピー 早稲田 和代 S1-3 訪問看護におけるアロマセラピー 宮田 彩（幹在宅看護センター） S1-4 院内専門実践看護師としての活動報告 小野 さおり（市立御前崎総合病院）
14:00 ～ 14:20	14:30 ～ 16:00	S2 シンポジウム 2「臨床医学におけるアロマセラピーの実践・教育」 座長：鈴木 慎太郎（昭和医科大学） S2-1 日本の大学病院における取り組み 終末期医療におけるアロマハンドケアの導入と質的向上への可能性 西木戸 修（昭和医科大学横浜市北部病院） S2-2 卒前医学教育におけるアロマセラピー・植物療法 日本の医学部におけるアロマセラピー教育の実情 鈴木 慎太郎（昭和医科大学医学部） S2-3 日本の高校生が考える医療におけるアロマセラピーへの期待 田村 寧音（目黒日本大学高等学校）
15:30 ～ 15:50	16:00 ～ 16:45	O1 一般演題 1「基礎研究・アロマセラピー導入」 座長：林 真一郎（東邦大学） O1-1 フランス・グラスにおける精油生産の持続可能性に関するフィールドワーク報告 森山 さくら（大阪大学大学院生命機能研究科黒田研究室） O1-2 シトラールを含有するエッセンシャルオイルによる乳癌治療の研究 長田 拓哉（東邦大学医療センター大橋病院外科） O1-3 国立療養所奄美和光園におけるメディカルアロマセラピー導入の流れ 馬場 まゆみ（国立療養所奄美和光園 診療部 皮膚科） O1-4 乳がん術後患者を支えるためのアロマセラピー教育とアンケート調

		査 小野 裕子（ブレストアロマ協会）
16:15 ～ 16:35	16:45 ～ 17:30	02 一般演題2「アロマセラピーの症例報告」 座長：鈴木 慎太郎（昭和医科大学） O2-1 更年期症候群を伴った GSM に対して統合医療的視点から見たアロマ精油の追加の意義 清水 正彦（清水医院） O2-2 メディカルアロマセラピーの導入と人生の最終段階における医療への活用 馬場 まゆみ（国立療養所奄美和光園診療部皮膚科） O2-3 下肢浮腫がある終末期がん患者へのアロマトリートメントがつなげる思いの表出 中村 恵子（日本赤十字社大阪赤十字病院） O2-4 在宅介護現場におけるアロマ(芳香)とタッチングの使用例について～コミュニケーションツールとしてもたらす効果について訪問介護福祉士による介入例の報告～ 二見 萌（にじカフェ草木の教室）
17:00 ～ 17:20	17:30 ～ 18:25	03 一般演題3「ストレス・不眠とアロマセラピー」 座長：平林 敬浩（湘南医療大学） O3-1 脳卒中サバイバーに対するアロマトリートメントの評価～心身ストレスに焦点をあてた観察研究～ 佐藤 蘭（聖路加国際大学大学院看護学研究科修士課程ニューロサイエンス看護学） O3-2 アロマセラピートリートメントによる心理的作用・薬理作用・タッチング効果の検証 堀田 真紀（立川中央病院） O3-3 ハンドケアによる医療従事者のストレス軽減効果の検討ー緩和ケア病棟スタッフを対象とした介入研究ー 佐々木 晶子（昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門） O3-4 職場環境におけるアロマハンドトリートメントの効果検証：疲労・ストレス軽減とパフォーマンス向上への示唆 遠藤 理恵（アロマセラピーKaorie） O3-5 認知症高齢者の不眠に対する精油を用いた芳香浴の効果に関する無作為化クロスオーバー試験 武田 藍（駒沢女子大学看護学部）

プログラム 2 日目 11 月 24 日（月・振休）

リハーサル 時刻	本番時刻	セッション内容
9:30 ～ 9:50	9:00 ～ 10:30	SL 特別講演「最新：精油の安全性と有効性」 座長：久保 浩子（朱クリニック） Robert Tisserand（Tisserand Institute） 和訳字幕：池田 朗子（aromatics UK） コーディネーター：志馬 亮子（アロマテリ） 同時通訳：アネルズあづさ（ARTQ INSTITUTE）
10:00 ～ 10:20	10:30 ～ 11:30	AS1 アロマサミット 2025 座長：山崎 美香（訪問ケア・ステーション～ease～） AS1-1 アロマサミット 2025 山崎 美香（訪問ケア・ステーション～ease～） AS1-2 消費者事故等の収集・活用等の取組について 尾崎 裕子（消費者庁消費安全課） As1-3 今後のアロマセラピーへの期待 自見 はなこ（参議院議員）
※2 セッ ション分合同 で実施	11:30 ～ 12:00	AS2 学会からの最新報告 座長：山崎 美香（訪問ケア・ステーション～ease～） AS2-1 JSA 倫理委員会からの報告 宮川 真琴（倫理委員会・委員長） AS2-2 倫理委員会からの報告 ＜健康被害情報収集制度の概要＞ 森本 宏（倫理委員会・外部委員） AS2-3 理事長講演 工藤 千秋（くどうちあき脳神経外科クリニック）
11:30 ～ 11:50	12:00 ～ 13:00	LS2 ランチタイムセミナー 2「広がるアロマの力～漢方・薬膳から国際 ネットワークまで」 座長：久保 浩子（朱クリニック） LS2-1 アロマと漢方＆薬膳、ドイツのアロマ事情 篠原 久仁子（恵比寿ファーマシー株式会社、株式会社フローラ） LS2-2 The Gattefosse Foundation : purpose and missions Delphine Marchaud（Gattefosse Foundation） LS2-3 Building a global community for clinical aromatherapy: The

		vision of ICAN Rhiannon Lewis (International Clinical Aromatherapy Network : ICAN) LS2-4 情報リテラシー、私の場合 志馬 亮子 (アロマテリ)
12:30 ～ 12:50	13:00 ～ 14:30	S3 シンポジウム3「世界のアロマ事情」 座長：佐藤 玲子 (医療法人長谷川会 湘南ホスピタル) S3-1 英国のアロマ最新事情 池田 朗子 (aromatics UK) S3-2 公衆衛生と統合ヘルスケアにおけるアロマセラピー～オーストラリアでの学びから～ 八木 知美 (葉善～統合ヘルスケア・自然療法の保健室) S3-4 アンドルー・ワイル博士の統合医療プログラム (IHeLp) で学んだこと 梅田 純代 (株式会社オオモリ Fa-So-La DRUGSTORE) S3-4 日本における精油の取り扱いの現状と課題 佐藤 玲子 (医療法人長谷川会湘南ホスピタル)
14:00 ～ 14:20	14:30 ～ 15:00	閉会式・表彰式 (進行：久保 浩子 大会長) 学会奨励賞・大会長特別賞 受賞者発表 次回大会長挨拶：相原 由花 (ホリスティックケアプロフェッショナルスクール) 閉会の辞：佐藤 玲子 実行委員長